

佐倉福音キリスト教会

サクラサクラ通信

2020年12月号(第72号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

すべての人を照らすそのまことの光が、
世に来ようとしていた。

【ヨハネの福音書 1章 9 節】

今年もクリスマスの時期を迎え、街はイルミネーションによって綺麗に飾り付けられています。光は人を安心させると言いませんか、ホッとさせる不思議なものがある気がします。特に、闇の中に輝く光には、特別なものがあります。

今月の聖書のことばには、「すべての人を照らすそのまことの光が、世に来ようとしていた。」とあります。これは、イエス様について語られ、イエス様が「光」と表現されています。しかも、ただの光ではなく、「すべての人を照らすそのまことの光」とあります。そもそも光は闇の中でこそ活躍します。ここで注目すべきは、光であるイエス様が「“世”に来ようとしていた」と言われていることです。つまり、これは「世」が闇の中にあると言えます。聖書で「世」という

言葉は、私たちが生きている世界であり、その中で生きている「私」も含んでいます。ですから、その闇の中にある世を、そして私を照らすための光としてイエス様は来られたのです。

読者の方々の中にも、ご自分が生きておられる世を、「闇」とお感じの方がおられるのではないのでしょうか。毎日のように犯罪があり、不正が横行し、搾取、戦い、憎しみがあります。自分の心を見ても、決して綺麗ではなく、他者を愛せず、むしろ敵意を持ちつつ生きていることもあります。また、社会状況は新型コロナウイルスの影響によって厳しさが続いています。収入が減り、失業者も多く出ています。そのような状況になりますと、未来はまさに闇なのではないのでしょうか。この闇はどうしたら解決出

来るのでしょうか。私たちが光の中を生きることは出来ないのでしょうか。

このように、現状を「闇」と感じている方々には良い知らせ(福音)があります。それは、イエス・キリストがまことの光としてこの世に来られたということです。聖書は、イエス様が生まれた時も闇の時代であったと語ります。当時はローマ帝国の支配があり、人々は苦しめられ闇の中にいました。聖書は、この闇のそもそもの原因は私たち人間の罪だと教えます。私たちの罪ゆえに、世は、そして私の心は闇なのです。つまり、この罪が解決されなければ、私たちの闇は解決されないのです。イエス様は、すべての人を照らすまことの光として世に来られ、この地上を罪を犯すことなく生きられました。そして、十字架に架かられたわけですが、それは私たちの罪を背負って、私たちの罪の罰の身代わりとして十字架につかれたのです。イエス・キリストが十字架に架かった時刻は昼間であったのですが、正午から午後3時まで「闇が全地をおおい」

～集会案内～

○日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:10～10:40 (現在は子どものみ) 19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00(休止中。子育てなどをしている方のための集い)

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

ました。この時、まさにイエス様は私たちの罪を、闇をすべて背負い、神の罰を身代わりに受けられ、死なれたのです。しかし、ただ死なれたのではなく、三日目に復活され、死に勝利されたと聖書は語ります。つまり、イエス・キリストは罪と死に勝利し、闇を打ち破られたのです。まことの光としてよみがえられ、このイエス・キリストを信じる者たちが光の中を生きられるようにして下さいました。イルミネーションの光も綺麗で素晴らしいですが、まことの光を心に受け入れ、闇ではなく光の中を生きて頂きたいと祈り、願っています。まことの光を求めて、ぜひ教会にお越し下さい。

◆コラム

今年のクリスマスは、私たちの教会では大々的にチラシを配布することはしませんが、いつものようにクリスマス礼拝(12/20、10時)とキャンドルサービス(12/24、19時半)を行います。感染症対策として、マスクの着用をお願いし、また換気を行いつつ暖房を少し強めにつけて礼拝をささげることになります。新型コロナウイルスは世界中で猛威をふるい、闇と思える状況が続いていますが、その闇に打ち勝つ光がイエス・キリストです。このイエス様を心に受け入れる時、私たちの心に確かな光が灯ります。それはイエス様を信じた人にだけ与えられる光です。その光が皆様の心に灯るようにと祈っています。ぜひクリスマスに教会にお越し下さい。